

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター  
Hokkaido Research Center of Geology (HRCG)

## 2015 年度年報

(2015 年 8 月 25 日～2016 年 9 月 30 日)



2017 年 (平成 29 年) 3 月発刊

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター は 2016 年 3 月 1 日に発足しました。以下に 2015 年度の活動について報告します。

## I. 総説

### 1. 目的

本法人は、地質学に関する研究・教育・実務などの高度な創造的活動を行なおうとする者のために必要な環境を用意し、その支援を行うとともに成果の普及活動を行い、それによって純粋地質学から自然防災を含む応用的地質学など幅広い範囲におよぶ「総合地質学」の研究の推進、およびそれに基づく社会的貢献、特に一般市民の地質学に関する基礎知識の増進に貢献することを目的とする。

### 2. 組織

理事長 前田 仁一郎

副理事長 嵯峨山 積

理事 石崎 俊一，君波 和雄，松田 義章，宮下 純夫，中川 充，岡 孝雄，関根 達夫，  
山岸 宏光

監事 在田 一則，宮坂 省吾

### 3. 所在地

〒063 -0002 北海道札幌市西区山の手 2 条 3 丁目 5 番 24 号

4. ホームページ <http://www.hrcg.jp>

5. 定款・設立趣旨書 <http://hrcg.jp/inquiry.html>

## II. 活動経過

### 1. 設立前

2015 年

8 月 25 日 設立準備会（北海道大学理学研究科）

10 月 17 日 設立総会（北海道大学理学研究科）

12 月 29 日 仮ホームページ公開

2016 年

2 月 11 日 全体会議（北海道大学理学研究科）

2 月 24 日 設立登記

## 2. 設立後

- 3月1日 特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センター発足
- 3月22日 ロゴマーク決定
- 5月14日 拡大理事会（北大 山岳館）
- 5月29日 第1回研究セミナー（北大 山岳館）
- 6月14日 臨時総会（電子メールによる開催）
- 7月10日 全体会議（北海道立道民活動センター）
- 8月14日 第2回研究セミナー（北海道大学理学研究科）
- 10月2日 2016年度通常総会（北海道立道民活動センター）



2016年度通常総会風景

## Ⅲ. 研究発表

### 1. 論文（査読有）

Dou, J., Yamagishi, H., Pourghasemi, R., Yunus, A. P., Song, X., Xu, Y., and Zhu, Z., 2015, An integrated artificial neural network model for the landslide susceptibility assessment of Osado Island, Japan. *Natural Hazards*, DOI 10.1007/s11069-015-1799-2.

三嶋 渉・山本順司・在田一則・島本淳司・田中公教・酒井 実・高畑幸平, 2015, 凍結融解による岩石の風化を理解させるための実験手法の開発. *地学教育*, 68, 59-67.

嵯峨山 積・井島行夫・藤原与志樹・岡村 聡・山田悟郎, 2016, 北海道野幌丘陵と近隣低地の中～上部更新統ボーリングコアの層序. *地球科学*, 70, 5-19.

山岸宏光・土志田正二・畑本雅彦, 2016, 最近の豪雨崩壊および既往の地すべりにおける地形・地質要因のGIS解析. *地すべり学会誌*, 52, 12-22.

### 2. 論文（査読無）

嵯峨山 積・川上源太郎・仁科健二・大津 直・廣瀬 亘・木村克己, 2015, 北海道石狩平野における沖積層ボーリングコアの珪藻群集. *北海道地質研究所報告*, no. 87, 21-81.

### 3. 雑誌・本など

- 石井正之・鬼頭伸治・田近 淳・宮坂省吾（編），2016，「北海道自然探検 ジオサイト 107 の旅」．日本地質学会北海道支部監修，北海道大学出版会，360P．
- 君波和雄ほか，2016，四万十帯．日本地方地質誌 7 四国地方，朝倉書店，203-248．
- 松田義章・仁科健二・松枝大治，2016，地質巡検案内書「ぶらり・小樽の地質と軟石建造物（地質編）」，北海道大学総合博物館・小樽市総合博物館，28 p．

### 4. 口頭・ポスター発表

- 在田一則，2015，2015年ゴルカ地震とインド-ユーラシア衝突前縁帯（ヒマラヤ）のテクトニクス．日本地質学会北海道支部例会講演要旨．
- Garcia-Urquia, E., and Yamagishi, H., 2016, The use of the matrix method for the landslides susceptibility mapping of Tegucgalpa, Honduras. Second Central American and Caribbean Landslide Congress, Tegucgalpa Honduras, 65-70.
- 今岡照喜・君波和雄・早坂康隆・馬場園 明・木村 元・大中翔平・井川寿之・岸 司・吉田健司，2015，アジア大陸東縁における後期白亜紀イグニブライト・フレアアップ：西中国カルデラ群の例．日本地質学会第 122 年学術大会講演要旨，48．
- 井上智仁・坂本 泉・横山由香・八木雅俊・堤 康裕・飯島さつき・松澤啓之・嵯峨山 積，2015，岩手県広田湾における珪藻遺骸群集の特徴について．日本地質学会第 122 年学術大会講演要旨，259．
- 井上智仁・堤 康裕・坂本 泉・横山由香・八木雅俊・松澤啓之・嵯峨山 積・笠谷貴史・藤原義弘，2016，岩手県広田湾における珪藻化石群集—津波堆積物を含む環境変化—．ブルーアース 2016 講演要旨，164-165．
- 岩崎貴哉・津村紀子・伊藤谷生・佐藤比呂志・蔵下英司・平田 直・在田一則・野田克也・藤原 明・阿部 進・菊池伸輔・鈴木和子，2015，1998-2000年北海道トランゼクトデータの再解析による 日高衝突帯の構造 VI．日本地球惑星科学連合 2015 年大会．
- Iwasaki, T., Tsumura, N., Ito, T., Sato, H., Kurashimo, E., Hirata, N., Arita, K., Noda, K., Fujiwara, A., Abe, S., Kikuchi, S., and Suzuki, K., 2015, Arc-arc Collision Structure in the Southernmost Part of the Kuril Trench Region -Results from Integrated Analyses of the 1998-2000 Hokkaido Transect Seismic Data-. EGU2015 (European Geosciences Union General Assembly 2015), Vienna, Austria, 12-17 April 2015 (Session GD5.2/EMRP4.18/SM6.6/TS6.11).

- 前田仁一郎・貝瀬長門, 2015, 東太平洋海膨 Hess Deep (IODP Site U1415) で採取された斑れい岩中の単斜輝石オイククリストの結晶作用. 日本地質学会第 122 年学術大会講演要旨.
- 前田仁一郎・谷内 元・斎藤清克・中野雅子, 2016, 北海道, 日高火成活動帯のかんらん石に富む斑れい岩中の spinel-hosted mineral inclusions. 日本地質学会北海道支部例会講演要旨.
- 前田仁一郎, 2016, 北海道総合地質学研究センターの設立にあたって. 日本地質学会北海道支部例会講演要旨.
- 前田 仁一郎, 2016, Mg かんらん石に富む深成岩中の spinel-hosted mineral inclusion の形成過程. 日本地質学会第 123 年学術大会講演要旨, 63.
- 松田義章・仁科健二・大鐘卓哉・高見雅三・竹内勝治・菅原慶郎・松枝大治, 2016, 歴史的建造物の石材と地域地質の見学を有機的に結合させた文理融合型の文化・地質巡検の実施: -日本地質学会北海道支部・「地質の日」関連イベント: 市民地質巡検「ぶらり小樽の地質と軟石建造物」実施報告-. 日本地質学会第 123 年学術大会講演要旨, 47.
- 松田義章・小樽軟石研究会, 2016, 地学教材としての「小樽軟石」-地学教育における石材の活用: 事例研究-. 日本地質学会第 123 年学術大会講演要旨, 151.
- 宮坂省吾, 2016, サッポロを作った古河川と豊平川の成立について. 日本地質学会北海道支部例会講演要旨.
- Ropez, R. M., and Yamagishi, H., 2016, Educational methodologies implemented in latin America for Landslide inventory and analysis. Second Central American and Caribbean Landslide Congress, Tegucugalpa Honduras, 147-152.
- 嵯峨山 積・近藤玲介, 2015, 北海道頓別平野の沖積層ボーリングコアの珪藻分析. 日本地質学会第 122 年学術大会講演要旨, 160.
- 嵯峨山 積・井島行夫・藤原与志樹・岡村 聡・山田悟郎・宿田浩司・赤松周平, 2016, 札幌市の新川とモエレ沼周辺の上部更新統~完新統ボーリングコアの層序検討. 日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会平成 28 年度研究発表会講演予稿集, 36, 1-4.
- 嵯峨山 積・井島行夫・藤原与志樹・岡村 聡・山田悟郎・宿田浩司・赤松周平, 2016, 北海道石狩平野の沖積層基底と MIS5e 期堆積物の堆積面. 日本地質学会第 123 年学術大会講演要旨, 157.
- 関根達夫, 2016, 樽前山麓のシシャモナイ沢探索 2015. 苔の洞門研究会.
- 関根達夫, 2016, 4 万 1 千年前支笏火砕流が豊平川を堰き止めて「仮称: 古藤野湖」を作った. 平成遠友夜学校.

山岸宏光, 2015, GIS Landslide 研究この 10 年を振り返るー歴史と課題. 第 7 回 GIS Landslide 研究会.

山岸宏光・古本秀明・奥野祐介, 2016, 十勝岳のオルソ画像解析について. 写真測量学会北海道支部平成 27 年度第 34 回学術講演会.

山岸宏光, 2016, デジタル時代のマスマーブメント解析. 第 12 回つくば斜面防災研究会.

#### 5. 普及講演

松田義章・松枝大治, 2016, 小樽軟石形成の地質学的背景ー分かった事, まだ分からない事ー.

松田義章・仁科健二・松枝大治・高見雅三・大鐘卓哉・竹内勝治・菅原慶郎, 2016, ぶらり小樽の地質と軟石建造物. 日本地質学会北海道支部・北海道大学総合博物館.

松田義章, 2016, 小樽地域の地形と地質ー特に赤岩と忍路地域を中心にしてー. 札幌建築鑑賞会.

松田義章・仁科健二, 2016, 海上地質巡検: 小樽市赤岩～忍路の地質を訪ねて～. 札幌建築鑑賞会, クルザー船上講演.

松田義章, 2016, 月形～浦臼地域の地形と地質の特質. 小樽市教育地図研究会, 巡検・車中講演.

松田義章, 2016, 小樽の地形と河川, 特に朝里川流域を中心に. 小樽市教育研究会・理科部会.

宮坂省吾・重野聖之, 2016, 2016 年サッポロ巡検「豊平川の洪水痕跡と 150 年前の旧河道」. 日本地質学会北海道支部春巡検中講演.

山岸宏光, 2016, 北海道の山地災害を考えるー本州・四国と比較してー. 平成 27 年度北海道治山特別セミナー.

山岸宏光, 2016, デジタル時代のマスマーブメント解析. (株) シン技術コンサル技術研修特別講演.

山岸宏光, 2016, コメントー北海道の土砂災害の特性. CEMI 北海道, 平成 28 年度パネル討論「北海道を中心とした水・土砂災害と防災・減災の総括」.

#### IV. セミナー

##### 1. 第 1 回研究セミナー

2016 年 5 月 29 日 14:00～17:20, 北海道大学山岳館, 参加者 7 名.

- 1) 東 豊土・加藤孝幸・和田恵治: 幸太郎石ー高压変成作用を受けた蛇紋岩関連オリストストローム.

- 2) 加藤孝幸: 超苦鉄質岩からみた北海道中軸帯の東西断面.
- 3) 嵯峨山 積・井島行夫・藤原与志樹・岡村 聡・山田悟郎・宿田浩司・赤松周平: 札幌市の新川とモエレ沼の上部更新統～完新統ボーリングコアの層序.
- 4) 岡 孝雄・小野哲也: 北海道東部, 標津湿原の形成過程と高層湿原化の解明.
- 5) 前田仁一郎: 北海道総合地質学研究センターの設立にあたって.
- 6) 前田仁一郎・谷内 元・斎藤清克・中野雅子: 北海道, 日高火成活動帯のかんらん石に富む斑れい岩中の spinel-hosted mineral inclusions.

## 2. 第2回研究セミナー

2016年8月14日 15:00～17:00, 北海道大学理学大学院 6号館 6-11-08, 参加者 10名.

講演者: 宮下純夫

講演タイトル: Chloritite bodies from the Oman ophiolite: A new aspect of the hydrothermal system beneath ocean ridge flanks

## V. 対外協力

最終間氷期勉強会主催地質見学会の共催 (2016年10月8日開催)

「舞鶴遊水地・厚幌ダム周辺地質見学会」---最近の大規模土木工事実施サイトとその周辺の地形・地質条件をさぐるバスの旅--- 案内者 岡 孝雄ほか

## VI. 会員名簿 (15名, 五十音順)

正会員 在田 一則, 石崎 俊一, 岡 孝雄, 加藤 孝幸, 君波 和雄, 合地 信生, 嵯峨山 積, 関根 達夫, 中川 充, 前田 仁一郎, 松田 義章, 宮坂 省吾, 宮下 純夫, 山岸 宏光

一般会員 田近 淳